



【リレートーク!】

先生方のコラムには子育てのヒントが沢山詰まっています!
今月は本学文学部メディア表現学科 教授 増田 のぞみ先生より寄稿いただきました。



「エッセイマンガから得られる豊かなヒント」

文学部メディア表現学科 教授 増田 のぞみ先生

日本のマンガは近年、海外でも注目され、多くの読者に親しまれています。少年マンガ、少女マンガをはじめ、大人向けのマンガもたくさん読まれています。なかでも多くのファンを持つジャンルのひとつがエッセイマンガです。

エッセイマンガには、作者本人の経験が描かれていることが多く、作者の経験を読者と共有する「共感」のメディアとなっています。たとえば育児マンガの場合には、正しい知識が整然と書かれた育児書とは異なり、作者個人の日常の経験が切り取られ、個人の感じたことがそのまま、ときには面白く脚色されて描かれている点に特徴があります。今回は、育児中のみなさんにとくにおすすめの子育てマンガを紹介します。

◆東村アキコ『ママはテンパリスト』（集英社）

『月姫』や『東京タラレバ娘』をはじめ、多くのヒット作を持つマンガ家の東村アキコさんが、自身の育児体験をもとに2007年から2011年まで連載した『ママはテンパリスト』（全4巻）。いたずら好きの男の子「ごっちゃん」との日々を痛快に描き、多くの読者に支持され、100万部を超える人気作品となりました。寝かしつけや卒乳の苦労を心から笑える面白エピソードに変える手腕は見事です。

◆伊藤理佐『おかあさんの扉』（オレンジページ）

『おいピータン!!』などで知られるマンガ家の伊藤理佐さんが40歳で出産。同じくマンガ家の夫・吉田戦車さんとともに毎日の育児に追われる様子を描いた作品で、2013年から雑誌『オレンジページ』にて連載されています。長女「あーこ」さんの成長とともに家族のさまざまなエピソードが盛り込まれ、育児の面白さを豊かに伝えてくれます。2022年に出版された第11巻には12歳になったあーこさんが登場。夫の吉田戦車さんが「オットの人」や「チチ」として登場し、父親側の視点から書くコラム「おとうさんの扉」コーナーも人気です。

◆カフカヤマモト『家族ほど笑えるものはない』（KADOKAWA）

こちらは、Instagramに掲載されたイラストエッセイ（絵日記）が2017年から2018年にかけて全2巻にまとめて出版された作品です。5歳の息子と2歳の娘、サラリーマンの夫との家族4人の生活が描かれ、Instagramのフォロワー数が12万人という人気作。日常のほんの瞬間がひとコマに切り取られた絵日記が秀逸で、まさに読者の「共感」を集めました。

こうした育児マンガは、子育てに行き詰ったとき、みんな同じように苦労しているんだなと共感できたり、こんな考え方もあるんだなという気付きを得たり、新たな視点に出会うきっかけを与えてくれる力強い味方です。

エッセイマンガのテーマは幅広く、子育てだけでなく、友人関係、恋愛や仕事、働く女性の生活、結婚や離婚などの夫婦の関係、家族との関係、介護や看取り、何か病気を患ったとき…、人生で出会うありとあらゆる場面を網羅しているのではないかと思えるほどです。

他者の経験を共有し、自分の経験を振り返る——。エッセイマンガは、作者と読者の距離が近いマンガというメディアの豊かさを支える裾野の広がりを持っています。TwitterやInstagramをはじめSNSで人気の作品も数多くありますので、ぜひお気に入りの作品を探して、新しい視点に触れてみてください!

<5月のひろばの様子>

【対面わいわいトーク】 5月17日（火）午前10時～11時 参加親子 10組
（親11名 子ども10名 計21名）

テーマ「親子で折り紙遊びを楽しもう」講師：本学教授・子ども室長 上田淑子先生

コロナ禍になってから対面での開催が難しくなっていた「わいわいトーク」、この度やっと実施することが出来ました！講師の上田先生から折り紙についてのお話があり、0歳のお子さんも折り紙を触ってみたり、丸めてみたり破ったり、時には口に入れてしまったりしながらも、皆さん楽しく親子で参加していました。

来月以降も対面での「わいわいトーク」を開催予定です。お子様の様子に合わせて参加が出来ますので、是非皆さまのご参加をお待ちしております。



【お父さんDAY】 5月21日（土）午前9時30分～11時30分 参加親子 7組
（親 7名 子ども 7名 計 14名）

今年度はじめてのお父さんDAYでした。昨年度から継続して来て下さる親子も多く、積極的にお子さんと向き合う時間を作ったり、お父さん同士でお話をして新たなコミュニティが生まれている姿が見えると、私たちスタッフもとても嬉しく思います。

からだを使ったダイナミックな遊び方をしていたり、ゆったりと絵本を読んだり、みんなで一緒にふれあい遊びをしたり、お子さんにとってもきっとよい時間となっていることと思います。お父さんDAYは、土・日・祝日に、月一回程度開催します。ご参加をお待ちしています！



【休日の午後のひろば】 5月21日（土）午後1時30分～3時30分 参加親子 6組
（親 11名 子ども 6名 計 17名）

普段からよくひろばを利用されている方や、昨年度利用されていて仕事復帰等で平日になかなか来ることが難しい方など、色々なご家庭の方が来室されました。

親子でゆっくりと遊んだり、ご家族同士での交流をされていたり、みなさん和やかに過ごされていました。平日のひろばも含め、1家庭につき2人まででしたらご家族の方はどなたでもご参加いただけます。

お出かけ場所のひとつとしてぜひご利用ください♪



【オンデマンド配信わいわいトーク】 引き続きご利用ください

昨年度はコロナ禍のため、『オンデマンド型』でのわいわいトークをお届けしました。皆さまからは「いつでもわいわいトークが視聴できる」とご好評をいただきましたので、今年度も継続して掲載させていただきます。ぜひ、ご利用ください！



[【甲南子育てひろば】「わいわいトーク」オンデマンド配信のお知らせ](#)

【ひろばのご利用について】

<2022年度の利用対象者>

2019年4月2日～2023年3月31日生まれのお子様と、その保護者
(首が据わってからの参加をお願いいたします)



<ひろば利用時間>

開室日：月曜日から金曜日（水曜日の午後は閉室）

開室時間：午前9時～11時30分 午後1時～3時30分

<新型コロナウイルス感染拡大防止対策のお願い>

1. 利用者数の制限について

当面の間、利用者数を制限します。午前・午後、各10組の事前予約制です。

2. 利用希望日の予約方法について

- 1組（家庭）につき保護者の方は2名まで利用できます。

- 予約の受付は、すべて先着順になります。

予約完了後、次の件名のメールが届きますので、ご確認ください。

「【甲南子育てひろば（子ども室）】予約受付のご確認」

- 予約システムでの受付は利用開始時刻までです。

ひろば開室後の利用のお申し込みやキャンセルのご連絡は、電話でお願いいたします。

ひろばご利用の際は、甲南子育てひろばHPの

「甲南子育てひろば 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のお願い」を必ずご確認ください。

ご利用の皆さまにはお手数をおかけいたしますが、ご協力よろしくをお願いいたします。

<7月の予定>

- 7月15日(金) 午後 水遊び準備のため閉室

- 7月16日(土) 午前(9時30分～11時30分) お父さんDAY
午後(1時30分～3時30分) 休日のひろば開室

- 7月19日(火)～8月31日(水)

午前のみ、テラスで水遊びを行います！※詳しくは7月号で案内いたします。

- 7月22日(金)・29日(金) いずれも午後

未就学児(3歳児～5歳児)も来室OKです！

きょうだい児での来室をお待ちしております！

※ご利用の予約は、予約システムからお申し込みください。

予定は予告なく変更する場合があります。

最新情報は、ひろばのTwitter (ID: kw_hiroba) をご覧ください。



【問合せ先】〒658-0001兵庫県神戸市東灘区森北町6-2-23

甲南女子大学 子ども室(10号館5階)

TEL ☎078-413-3120 MAIL ✉hiroba@konan-wu.ac.jp